

## 平成28年度国立大学法人東京海洋大学第2回経営協議会議事要録

日 時 平成28年9月30日（金） 14時00分～16時00分

場 所 東京海洋大学白鷹館多目的スペース1（品川地区）

出席者 竹内学長、會田委員、五十嵐委員、井手委員、荻上委員、白須委員、武藤委員、森委員、山本委員、渡辺委員、苫米地理事（兼 事務局長）、稲石理事、東海理事、宮原理事、神田学術研究院長、佐藤海洋科学部長、塚本海洋工学部長、井関海洋科学技術研究科長

オブザーバー 青山監事、久保田監事

事務担当者 中里総務部長、松本財務部長、五十嵐企画評価課長ほか事務関係者

### 議 事

#### 【審議事項】

1 国立大学法人東京海洋大学における授業料、入学料及び検定料等の額に関する規則の一部改正について

苫米地理事から資料1-1～1-2に基づき、国立大学法人東京海洋大学における授業料、入学料及び検定料等の額に関する規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・ 借上寮はすでに入居者が決定し満室ということだが、希望したが入れなかった留学生はどの位いるのか教えてほしい。
- ・ 既存の学生寮に留学生は入っているのか。

上記の意見に対し、学長、稲石理事及び東海理事から以下のとおり説明があった。

- ・ 今回の借上寮入居に関しては、新たに来日する留学生や、現在私費でアパート等に入っている留学生に対して海王寮と合わせて募集をかけ、希望者の調整を行った結果、定員に上手く収まった。辞退者が出た際は再度調整の必要がある。
- ・ 海王寮、朋鷹寮についても、既に留学生が入れるようになっている。また、品川キャンパスにある国際交流会館にも留学生が入っている。

2 平成28年度学内補正予算について

学長から、当初予算配分成立後に生じた要因により学内補正予算を編成することについて説明があり、審議の結果、承認した。また、詳細については学長に一任することとした。

#### 【報告事項】

##### ○総務・財務

1 平成29年度概算要求の詳細について

苫米地理事から資料2-1～2-4に基づき、平成29年度国立大学法人運営費交付金概

算要求の概要及び本学に関する概算要求の状況並びに評価指標の実質化等に関する調書について報告があった。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・ 概算要求詳細の中の、授業料免除等は特別な要求の仕方であると思うが、どこかで還って来るという理解でよろしいか。また、機能強化経費が要求ベースで減っているのは、平成28年度限りで終わる事業があるための反動減という理解でよろしいか。
- ・ 学部ごとに異なったGPAでは意味がない。本学として統一したGPAを出してほしい。
- ・ アクティブラーニング等のことが述べられているが、本学は実習等を通して既にやっていた面もあると思う。そうした点をきちんと強調してほしい。
- ・ コースナンバリング導入によって、特徴のある科目等が消えてしまうことのないようにしてほしい。

上記の意見に対し、苫米地理事及び稲石理事から以下のとおり説明があった。

- ・ 「基幹運営費交付金対象事業費」のうち、「機能強化経費」（機能強化促進分）分及び「授業料免除実施経費」分については総額で文部科学省から財務省に予算要求をしており、実際に額が決まった段階で各大学に配分されるため、内示額に入っていない。機能強化促進分については、どのくらいの額になるかということは、評価によって決まる。
- ・ GPAは、何を目的とするかによって定義式が変わってくるため苦労しているが、議論をしながら統一していきたい。

## 2 平成27年度決算に係る決算報告書の修正について

苫米地理事から資料3-1～3-2に基づき、平成27年度決算に係る決算報告書の修正について報告があった。

## 3 平成27事業年度財務諸表の承認について

苫米地理事から資料4-1～4-3に基づき、平成27事業年度財務諸表について文部科学大臣から承認があった旨及び中期目標期間の最終事業年度終了に伴う積立金の国庫納付について通知があった旨並びに第2期中期目標期間の最終事業年度終了に伴う積立金の繰越が承認されたことについて報告があった。また、前回の経営協議会で委員から質問のあった「学生納付金の減額の要因」について、授業料の収益の減少などが要因であり、入学学生が減少したわけではない旨の説明があった。

## 4 平成28年度国立大学法人施設整備費補助金（国立大学改革基盤強化促進費）の選定結果について

苫米地理事から資料5に基づき、平成28年度国立大学法人施設整備費補助金（国立大学改革基盤強化促進費）の選定結果について報告があった。

## 5 国の平成28年度補正予算（第2号）について

苫米地理事から資料6に基づき、熊本地震からの復興に係る平成28年度補正予算（第2号）における国立大学法人運営費交付金追加計上予定額について報告があった。

## 6 平成28年度人事院勧告について

苫米地理事から資料7に基づき、平成28年度人事院勧告の概要について報告があった。また苫米地理事から、今後、この人事院勧告を踏まえて、就業規則の改正等に係る検討を進める旨の発言があった。

## 7 役員の報酬及び職員の給与の水準の公表について

苫米地理事から資料8に基づき、平成27年度の役員の報酬及び職員の給与の水準の公表について報告があった。

## ○教育・学生支援

### ・ 平成28年度オープンキャンパス（夏）等について

稲石理事から資料9に基づき、平成28年度オープンキャンパス（夏）、「海の日」記念行事及び子ども霞が関見学デーの実施結果について報告があった。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・ 新学部の説明会があったという話だが、参加者表を見ると、地方からの参加者数が寂しいという印象を受ける。特に高校生への、新学部の浸透度・知名度についてどのように感じているか。
- ・ 新学部開設については、高校だけでなく、予備校にも積極的に情報を伝えてはどうか。

上記の意見に対し、学長及び神田学術研究院長から以下のとおり説明があった。

- ・ 「海の日」記念行事の際に、高校の教員だけでなく、生徒に向けた説明会も行い、予想以上の活況であった。非常に関心は高いと考えている。本学では各高校に資料を送付するなどの活動を行っているが、今後は地方の高校に新学部所属の教員を派遣するなどの対応を考えている。
- ・ 予備校へのアピールとして、教員を派遣して説明会を行うことを予定している。

## ○研究・国際

### ・ 海鷹丸シンポジウムの開催について

東海理事から資料10に基づき、本学の附属練習船海鷹丸のバンコク入港にあわせて開催予定のシンポジウムの概要等について報告があった。

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- ・ 1907年9月韓国迎日湾にて起こった、本学の前身である水産講習所の初代練習船快鷹丸の遭難事故から来年（平成29年）で110年目となる。100周年の際には、一般社団法人楽水会主催による「記念参拝」が実施された。110周年の来年度も、楽水会有志が現地を訪問し、記念碑を慰霊訪問することを計画しているが、その際に本学の練習船を浦項港に派遣するなど、ご支援をお願いしたい。

上記の意見に対し、学長から以下のとおり説明があった。

- ・ 練習船の派遣については、今後検討したい。

#### 【意見交換】

- ・ これからの東京海洋大学に期待すること～財政基盤について（大学基金・外部資金等）～  
 苫米地理事から資料 1 1 に基づき、本学の収入状況及び大学基金の現状について説明があった後、意見交換を行った。

委員からの主な意見等は、以下のとおり。

- ・ 寄附をしてもらうためには、寄附がどのような使われ方をするのか、イメージを持ってもらう必要があると思う。
- ・ 基金への寄附を呼び掛けるときに、税額控除のためのメニューを別建てで作り、寄附者が選択できるようにするという理解でよろしいか。
- ・ 税額控除の対象となる寄附は、使途が学生の修学支援に限られるということだが、多くの人は税額控除を選択すると思われる。使途の限定された寄附が増えて、困るということはないか。
- ・ 今まで寄附してもらえなかった卒業生にも寄附をしてもらえるように、情感に訴えるようなアピールをしてほしい。

上記の意見等に対し、学長及び苫米地理事から以下のとおり説明があった。

- ・ 何に使うのかということ、きちんと打ち出さないと寄附は集まらないと思う。イメージが伝わるような呼びかけをすると同時に、支援された学生がこんなに喜んでいるということが分かるような、寄附者に対するフィードバックを考えていきたい。
- ・ 税額控除の対象となる寄附は、使途が修学支援に限定されているため、基金への寄附を募る際に修学支援とその他のメニューを用意するという事を考えている。
- ・ 修学支援のための寄附が増えることについては、本学としても学生に対する支援を重点化していきたいと考えるので、進めていきたいが、使途の限定されていない基金も増やしていきたい。
- ・ 情感に訴えるようなアピールのやり方を検討していきたい。

以上

#### 配付資料

○平成 28 年度第 1 回経営協議会議事要録

資料 1 - 1 国立大学法人東京海洋大学における授業料、入学料及び検定料等の額に関する規則の一部改正（案）新旧対照表

資料 1 - 2 「国立大学法人東京海洋大学における授業料、入学料及び検定料等の額に関する規則」の改正案について

資料 2 - 1 平成 29 年度国立大学法人運営費交付金の重点支援に係る概算要求の方向性について

- 資料 2-2 平成 29 年度概算要求関係資料一式
- 資料 2-3 平成 29 年度概算要求の詳細について
- 資料 2-4 評価指標の実質化等に関する調書
- 資料 3-1 平成 27 年度決算に係る決算報告書の修正について
- 資料 3-2 平成 27 事業年度決算報告書
- 資料 4-1 平成 27 事業年度財務諸表の承認について（通知）
- 資料 4-2 第 2 期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る承認申請について
- 資料 4-3 中期目標期間の最終事業年度終了に伴う積立金の国庫納付について（通知）
- 資料 5 平成 28 年度国立大学法人施設整備費補助金（国立大学改革基盤強化促進費）の選定結果について
- 資料 6 熊本地震からの復興にかかる平成 28 年度補正予算（第 2 号）における国立大学法人運営費交付金追加計上予定額について 他
- 資料 7 人事院勧告の骨子
- 資料 8 給与水準公表ガイドライン
- 資料 9 平成 28 年度オープンキャンパス（夏）参加者数について 他
- 資料 10 海鷹丸シンポジウムの開催について（於：タイ バンコク）
- 資料 11 大学の収入状況及び基金体制について